

NHK大河ドラマ「大友宗麟」誘致推進協議会 令和4年度全体会議 議事録

令和4年5月25日(水)13:30~15:00

昨年に続き今年も新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、全体会議は中止しました。この議事録は牧達夫会長ほか顧問・幹事の有志（足立義弘・宮成智宏・安達浩・吉良由紀子・平岩禎一郎・木下和子・佐藤弘俊・藤田賢治・大塚雄一郎・若杉孝宏）出席の下、上記の日時のように、大分市コンパルホール309会議室で確認したものです。各位におかれましてもご確認の上、今年度の活動にご協力お願い申し上げます。

議事項目

- ① 令和3年度活動報告
- ② 令和3年度会費入金一覧表
- ③ 令和3年度収支決算報告
- ④ 令和3年度収支監査報告
- ⑤ 令和4年度活動計画発表
- ⑥ 令和4年度会費入金状況(5月20日現在)
- ⑦ 令和4年度収支予算案
- ⑧ 発足以降の実績一覧および活動計画表
- ⑨ 会員名簿(5月20日現在)
- ⑩ 支出一覧と明細表

上記①について牧会長が報告。コロナ禍で活動が制約される中、出来る範囲は精いっぱいやった。3年度もNHK訪問は東京の感染状況が高止まりの傾向にあり断念せざるを得なかった。しかし、NHK大分放送局に要望書を提出。内容は従来の大友総領家のみではなく、立花宗茂や戸次道雪など大友一族も柱に取り込んだ柔軟性のあるものとした。

イベント関連については予定通り実施できた。特に協賛事業の「宗麟公まつり(大分市主催・牧達夫まつり実行委員長)」が、念願の大友氏遺跡を会場に開催できたことは大きな成果(来客数の把握等)であった。その際、福岡県新宮町の「立花道雪会」の8人が参加、後日推進協として3人、豊後大友鉄砲隊8人が参加し、今後の交流の始まりとすることが両者間で話し合われた。

「フォーラム in 大分」では、基調講演を鹿毛敏夫・名古屋学院大学教授が従来「大友宗麟」を「大友義鎮」とし、新しい宗麟・義鎮像を提唱した。パネルでは大友氏ゆかりの地をテーマに4人でディスカッションを展開した。

「フォーラム in 日田」では、知られざる日田の中世史を掘り下げた。我々も知識不足で何度となく現地取材を重ねた。今年の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の話題では、源平合戦に係る緒方惟栄および日田氏と同じ大蔵姓である原田氏の調査で福岡県にも足を伸ばした。ただ遠隔地に付き経費がかさんだことが難点だった。

- ②と③について若杉事務局長が報告、経理については今年から藤田賢治幹事が担当する。予算額に比べ繰越金がかなり残った。支出予定のNHK訪問ができなかった分、その経費が不要となったため。また、歴史雑誌『忘却の日本史』に牧会長執筆(補筆若杉)が寄

稿、掲載誌を会員各位に無料(31冊)配布したため、2割の利益予定が差し引き約1万5千ほどの赤字となった。

④ は平岩禎一郎監査役が報告した。

⑤ は牧会長が令和4年度事業活動計画を発表。今年は大友能直生誕850年、3代頼泰生誕800年の節目の年とともに、当推進協発足10周年記念事業として「大友氏に関するエッセー大募集」の実施計画を諮り、出席者全員の賛同を得た。この案は一般市民県民の関心を引くことを目的とし、大河ドラマ実現に近づく要因の一つにもなる。

※チラシを同封しましたので全県的なPRをお願いします。

◎メイン事業の「フォーラム in 大分」において、その当選者の授賞式を行うことで盛り上げを図る。またフォーラムのテーマは、今評判の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に因んだ頼朝と大友能直の関係を討論する。

◎懸案のNHK訪問についてはまだ不透明感があるが、東京・神奈川ほか中京圏や関西圏・福岡県等の大分県人会への訪問の実現を試みたい。牧会長は6月3～6日にかけて、神奈川県の大分県人会に参加、途中名古屋に寄り鹿毛敏夫教授を訪問する。

さらに、大友氏初代能直生誕節目の年につき、「関東のゆかりの地を訪ねる研修ツアー」をこの秋に実施(コロナ感染状況の現状維持が条件)することを発表した。一般参加者にも募集の輪を広げたい。

◎数年前から広域的な連携が必要だと言ってきて散発的にはあったが、恒常的な連携を模索中のところ、昨年福岡県新宮町の「道雪会」との間で具現化した。今年はさらに広げ、一番可能性のある柳川市の「立花闇千代を大河に」のグループとの連携を探るべく努力する(佐藤弘俊大友氏顕彰会副理事長が担当)。

◎若杉事務局長が歴史雑誌『忘却の日本史(26号)』に「鎌倉時代の太友氏」を寄稿、5月末に発売することを報告(次ページに見本を掲載)。今回は赤字を出さぬため、会員各位への無料配布は断念する。購読希望70冊で2割の利益(15,400)を確保し、3年度の赤字を補填したい。推進協議会会員各位には会費納入にもかかわらず申し訳ないが有料で申し込んでいただきたい。定価1100円。郵送費は協議会負担。

以上は主な事柄のみを抜粋しました。会議当日は同封しました資料に添って出席者に説明したことをご報告いたします。

【お詫び】

今年初め通信費の削減を図る一環として5、6会員からメールアドレスを登録していただきましたが、そのためかどうか(原因不明)、一括送信ができなくなり、4年度の会費納入のお願いが遅くなりご迷惑をおかけしました。まだ、その書類が届いていない会員がいらっしゃいましたら大変申し訳ございませんがご一報ください。

令和4年6月1日 議事録報告者 若杉孝宏

